

## ◆◆「新しい川崎」メール版◆◆

－2024年5月7日第123号－

<目次>

### ●市政100周年とブルーインパルス飛行(その2)

■情報公開訴訟 川崎市教委が上告断念～東京高裁の判決が確定しました～

### ▲お知らせコーナー

- ① 5/7(本日)国民平和大行進
- ② 5/10 講演会・日本と東アジアの平和をどう作るか
- ③ 5/11 川崎郷土市民劇「百年への贈り物」
- ④ 5/12 学校給食無償化をすすめる相談会
- ⑤ 5/18 映画「教育と愛国」上映会
- ⑥ 5/18～加齢性難聴問題入門講座 (全3回)
- ⑦ 5/19 台風19号多摩川水害学習会と総会
- ⑧ 5/19 公害・環境、健康、まちづくりフェスタ
- ⑨ 5/31 川崎市議会開会・第2回市民要求実現アクション
- ⑩ 6/9 平和をきづく市民のつどい

### ★編集後記

### ●市政100周年とブルーインパルス飛行(その2)

メルマガ117号(3月26日発行)で、川崎市政100周年記念にブルーインパルス飛行が行われることに対し、「川崎にかかわる多くの方と一緒に市制100周年を祝い、楽しむ」という川崎市の目標にも反するものだと批判をしました。

4月30日に、日本共産党市議団は、市民からの批判の声を受けて、川崎市長に対し、「飛行中止の申し入れ」を行いました。

「ブルーインパルス飛行は何が問題か。」を明確に指摘しています。(以下が申し入れ全文です。)

### <市制100周年「かわさき飛躍祭」でのブルーインパルス飛行中止の申し入れ>

川崎市長 福田紀彦様

総務企画局シティプロモーション推進室担当部長 小池智也様

3月25日、川崎市から「市制100周年を記念してブルーインパルスが6月29日に行われる『かわさき飛躍祭』で展示飛行することが決定されました」との報道発表がありました。

これに対して多くの市民から不安や疑問視する声が上がっています。

これまでブルーインパルスは、数々の重大事故を起こしてきました。

1982年に浜松基地航空祭で会場近くの駐車場に墜落、パイロット1名が死亡し、住民12名が負傷したほか、1991年には宮城県金華山沖に2機が墜落し、パイロット2名が死亡、2000年にも宮城県光山山頂付近で2機が墜落してパイロット3名が死亡するなど、決して少なくない重大事故を起こしています。

また、東京オリンピックでは雲に接近・突入するという航空法違反の疑いのある飛行を行ったと指摘されており、直後の東京パラリンピックでは、事前の取り決めに破って低空でカラスモークを使用し、1200台の車両に塗料が付着するなど住民に被害を与え、担当自衛官が懲戒処分になっています。

このようにブルーインパルスは過去に幾多の事故を起こし、法令や住民との取り決めに破り、住民に大きな不安と被害を与えています。

人口150万人の川崎市で、しかも人口が密集し高層マンションが乱立している中原区で、このような低空飛行を行うことは許されません。

そもそもブルーインパルスは、アクロバット飛行を行う専門の飛行隊であり、航空自衛隊の存在を宣伝することを任務としています。

いっぽう、本市は、核兵器廃絶平和都市宣言を掲げる都市であり、川崎市制100周年を祝うとしても、近年その軍備増強の内容で賛否の分かれる「自衛隊」の宣伝とは、あいられない事業です。

以上の理由により、ブルーインパルスの展示飛行を中止するよう要望します。

(日本共産党川崎市議会議員団 団長 宗田裕之)

### <川崎市長は、市民に明確な説明を行え>

市議団の申し入れに対し、担当者からは「希望と喜びを感じてくれている市民も多い、様々な意見あることも承知している。

安全基準を遵守することを大前提に、適切に進めたい」と回答しました。

まだまだ、時間はあります。「希望と喜びを感じる市民」がいることを否定はしません。と同時に、「不安と怒りを感じる市民」の声を、もっと、川崎市に届けましょう。

「なぜ、市制100周年にブルーインパルス飛行なのか」の回答も求めていきましょう。

宛先は、総務企画局シティプロモーション推進室 小池智也担当部長です。

## ■情報公開訴訟 川崎市教委が上告断念 ～東京高裁の判決が確定しました～

### <東京高裁判決から上告断念まで>

昨年10月の横浜地裁判決を不服として、川崎市教育委員会が控訴した「公文書(音声データ)開示請求拒否処分取消請求控訴事件」は、先週の「新しい川崎」第122号でご報告したように、東京高裁が4月24日、横浜地裁に続き市教委の主張を全面的に退け、市民の完全勝訴判決を言渡しました。

敗訴となった市教委には最高裁へ上告する道も選択肢としてありました。

そのため、私たちは5月2日早朝より市役所本庁舎や、教育委員会が入る安田生命ビルの前で、教育委員会が音声データを開示拒否した間違いや、「開示すべし」とした審査会答申を拒否裁決した不当性、さらには1審判決を不服として控訴した横暴な決定を広く広報し、上告断念を求めるビラを市職員へ配布しました。

ビラには、川崎市が裁判を行う以上、その裁判費用は「税金」で賄うことになり、これ以上の権利の濫用による浪費は絶対に許せないことも記載し、福田市長と小田嶋教育長へも担当部署を通しビラと同趣旨の申し入れを行いました。

その後、同日午後に、教育委員会が「上告断念の記者発表資料」を川崎記者クラブへ配布し、また市議会へも説明が行われたという情報が届きました。

川崎市の上告断念で、4月24日の東京高裁判決が確定しました。

### <市教委の上告断念の報道発表では>

市教委の公表した報道発表資料を見ると、上告を行わない理由として「控訴審判決は、教育委員会の主張を認めないという受け入れ難いもの」とまず記載し、反省している様子はまったく感じられません。

しかし「控訴審判決の内容について、上告の理由を十分に見いだすことが難しく(注:上告には憲法違反や最高裁の判例と異なる判断がされた等の理由が必要で、判決が不服というだけでは上告しても不受理(門前払い)になる)」と説明しています。

上告の理由が見いだせないのは、1審の横浜地裁と2審の東京高裁の判断は、誤りがない正しいものだからです。市教委はこれまでの主張が明らかに間違っていたことを率直に認めなければなりません。

## <市教委は、判決から学び、市民の声を大切にする教育行政を！>

今後、市教委は、裁判所からの開示請求拒否処分を取り消し命令を守り、不開示としている対象の音声データの開示をすみやかに行うことをまず求めます。

また、教育委員会には指定管理者制度を導入する市民館・図書館の運営や、社会教育の充実・発展をさらに図るなどの課題があります。

これら課題に対し、本来ならば市民の声を聴き、公正・公平に十分配慮すべきですが、現状を見ると当局の恣意的な運用が目立つようになっています。

さらに今夏には中学校の教科書採択も控えています。

多くの課題についての取組みが、透明性を確保し風通しの良いものとなるよう、この判決を活かして行きたいと思えます。

これからも市民参加による川崎市政発展のため、ともに頑張りましょう。

不十分ではありますが、この場をお借りして皆様からいただいた様々なお支援へのお礼と、裁判のご報告といたします。応援ありがとうございました。

情報公開制度を活かす川崎市民の会 畑山 裕

### ★お知らせコーナー

#### ①国民平和大行進

川崎市内の行進予定

5/7 川崎区から～8 日幸・中原区～9 日高津区から麻生区へ

連絡先 神奈川県実行委員会 045-231-6284

#### ②講演：渡辺治さん(一橋大学名誉教授)

日本と東アジアの平和をどう作るか

-岸田政権の軍拡と憲法改悪の新たな局面-

5/10(金) 18時

テクノかわさきホール

資料代・100円

主催：日本共産党川崎市議団

044-200-3360

[詳しくはこちら](#)

### ③川崎郷土市民劇「百年への贈り物」

一川崎市誕生物語一

作:小川信夫

演出:鈴木龍男

多摩市民館

5/11(土)14時

5/12(日)14時

幸市民館

5/18(土)11時 16時

5/19(日)14時

指定席:3,500円

一般自由席:3,000円

障がい者学生以下:1,000円

044-544-3711

k,shimingeki@gmail.com

[詳しくはこちら](#)

### ④学校給食無償化をすすめる相談会

5/12(日)10時

高津市民館第1会議室

よびかけ ゆきとどいた教育をすすめる川崎市民連絡会

連絡先 水野栄子 090-4059-3285

### ⑤映画「教育と愛国」上映会

教科書で”今”何が起きているのか

5/18(土)

開場:17:45 開映:18:00

上映時間:107分

総合自治会館ホール

資料代 800 円

主催教科書を考える川崎市民の会

連絡先 040-5574-8006(畑山)

[詳しくはこちら](#)

#### ⑥加齢性難聴問題入門講座 (全3回)

いずれも 13 時半から

かわさきゆめホール

1. 5/18(土) 講師 横須賀共済病院・杉原恵子さん
2. 6/8(土) 講師 川崎市議会議員・渡辺学さん
3. 6/13(土) 講師 年金者組合県本部・伍俣子さん

参加費 1 回 500 円

連絡先 川崎市社保協 044-266-7532

#### ⑦台風 19 号多摩川水害学習会と総会

5/19(日) 10 時~12 時

川崎市総合自治会館ホール(武蔵小杉下車)

連絡先 船津(044-434-4290)

[詳しくはこちら](#)

#### ⑧公害・環境、健康、まちづくりフェスタ

**5/19(日) 11 時~15 時**

JR 武蔵溝口駅前ペディストリアンデッキ

問い合わせ:044-211-0391

[詳しくはこちら](#)

#### ⑨川崎市議会開会・第 2 回市民要求実現アクション

5/31(金) 12 時~13 時

市役所前広場

連絡先 いのちと暮らしを守る川崎市民連絡会

市古 090-7830-8030

## ⑩平和をきづく市民のつどい

記念講演:羽場久美子氏(13時半より)

「アジア諸国と協力して日本の未来を」

6/9(日)10時～15時

川崎市平和館

入場無料

[詳しくはこちら](#)

## ★編集後記

川崎郷土市民劇「百年への贈り物」が11日から始まります。

伝染病に苦しむ市民救済のため水道事業を決意し、工業都市への発展の礎と結び付けた初代市長の石井泰助。

市民生活の向上と工業の発展が結びついた時代。

誘致した企業に粘り強く出資を呼びかけ、水道敷設を実現。工業用水という見返りとともに市民生の基盤となる上水道を実現した情熱。

工業発展がもたらした負の影響、大気汚染による煤煙は公害となり、喘息という健康被害を招いたわけですが、その喘息患者への救済を石井泰助ならどうしたろう。

無情にもぜん息患者を切り捨てた福田市長。水害裁判、情報公開裁判、給食、小児医療費、図書館の民営化、どこを向いて自治をやっているのかと不満は募ります。

市政100年の原点はどこにあったのか。振り返る意味で、足を運んでみてはどうでしょう。(Y)

☆☆チェンジかわさき！☆☆

川崎民主市政をつくる会

〒211-0011 中原区下沼部 1880

お問い合わせ

[mailmag@newkawasaki.jp](mailto:mailmag@newkawasaki.jp)

公式ホームページ

<https://newkawasaki.jp>

☆☆チェンジかわさき!☆☆

配信を希望されない方は以下をクリックしてください。

自動的に登録を解除します。

[https://my922p.com/User/cancel\\_mail/fMwwpqj4/VsjpBmA1WahC?mail=talosxxx%40gmail.com](https://my922p.com/User/cancel_mail/fMwwpqj4/VsjpBmA1WahC?mail=talosxxx%40gmail.com)

誤って登録解除した場合、以下までご連絡ください。

[mailmag@newkawasaki.jp](mailto:mailmag@newkawasaki.jp)